特集

〈大河ドラマ〉豊臣兄弟！

藤堂 高虎役 佳久 創さん スペシャルインタビュー

俳優
藤堂 高虎役
佳久 創さん

現在放送中の大河ドラマ「豊臣兄弟！」で豊臣 秀長の家臣・藤堂 高虎を演じている俳優の佳久 創さんが和歌山城やゆかりの地を訪れました。

築城の名手と知られる高虎は和歌山城の築城にも深く関わっています。高虎を演じる佳久さんに、役への思いや和歌山とのつながりについてお話を伺いました。

プロフィール　佳久 創（かく そう）さん

1990 年、愛知県生まれ。
主な出演作に、
「鎌倉殿の 13 人」
「ノーサイド・ゲーム」など。
趣味は、筋トレ。
身長 185cm。

藤堂 高虎役に決まった際のお気持ちは

「大河ドラマに出るというだけでも嬉しかったですが、名のある武将を演じられるのが嬉しかったです。

しかも豊臣 秀長が主人公で、高虎は一番の右腕と言われているので、わくわく感とかそういうのもありました。」

高虎のどんなところに惹かれますか

「秀吉や家康に仕えていく上でも、ちゃんと上に立つべき人を見て、選んでいったんだと思います。本当に忠誠心がすごい武将だなと感じています。」

和歌山市の印象を教えていただけますか

「今回初めて和歌山市を訪れたんですが、和歌山ラーメンが美味しかったです。次はみかんジュースも飲みたいです。雑賀崎もイタリアの町と見間違えちゃうぐらい美しい景色で、非常に魅力がある場所だと思いました。」

和歌山市のみなさんへメッセージをお願いします

「和歌山城は高虎が若い時に築城に関わったお城と言われていて、和歌山城だけですごく歴史を感じるんですよね。

和歌山市の方にもぜひ和歌山城へ行って、石垣のすばらしさとか高虎とゆかりのある歴史を知って欲しいです。

そういう知識があると、より和歌山城の魅力が引き立つと思うので、和歌山市のまだ行かれていない方はぜひ行っていただきたいです。

最後まで応援よろしくお願いします！！」

「わかおしっ」の等身大パネルと撮影♪
佳久さんは「城子」推し・・・？！

大河ドラマ「豊臣兄弟！」
NHK 総合
毎週日曜 午後８時ほか

大河ドラマ第 65 作で描くのは、戦国時代のど真ん中！

主人公は天下人の弟・豊臣 秀長。

『秀長が長生きしていれば豊臣家の天下は安泰だった』

とまでいわしめた天下一の補佐役・秀長の目線で戦国時代をダイナミックに描く波乱万丈のエンターテインメント！